

要。

対象者の方が何らかの理由で接種できない場合を想定し、接種機会をより多く設け、接種漏れの乳幼児がないようにするため、名和会場で毎月1回(年間12回)実施することになっています。

声 気管支喘息(ぜんそく)の吸入器購入に際して補助金を。(平成18年10月)

返信 大山町には、小児気管支喘息の特定疾病で特別医療対象の方は193人おられます。吸入器購入費助成について検討します。吸入器購入の健康保険適用は全国の保険組織に関わることとなるため、鳥取県保険者協議会及び西部医師会に検討いただくよう働きかけます。

その他

声 保育所の年度途中申込みを可能に。(平成18年10月)

返信 保育所の入所は前年の11月ごろに次年度の入所希望申し込みを受け付け、各保育所職員が人員配置を計画しています。このとき次年度途中の入所予定

も受け付けています。また年度

途中の突発的な入所申込みも、できるだけ対応できるように配慮してきました。

しかし最近はこの予想を上回る中途申し込みがあり、定員以上となり受け入れができない場合が生じています。臨機応変に人員を増やすこと、施設の問題など受け入れが難しい場合もありますが、「町内のどこかの保育所」には入所していただけるよう、改善していきます。

声 町からの配布物が多い。あれだけの配布物を印刷し、配布することは税金の無駄遣いでは。もっと防災無線を活用してはどうか。(平成17年10月)

返信 ご指摘いただいた点を役場の各部署に周知し、必要な情報を厳選し、配布物の減少に努めるよう心がけます。防災無線での広報は、騒音と感ずる方もおられるため、配布物と防災無線、さらにケーブルテレビとのバランスを図りながら情報伝達に努めていきたいと考えています。

声 少子化対策として出会いの場(男女)を広げてほしい。(平成

成17年10月)

返信 大山町結婚対策協議会を新規に立ち上げ、交流会・パーティーなどの出会いの場を設ける計画も含めて検討しています。

返信後 18年度中にパーティーを3回実施。延べ参加者91人。カップル4組誕生。

声 大山地区に勉強ができるスペースがほしい。大山公民館には集中して勉強するスペースがない。設備を整えてほしい。(平成18年5月)

返信 大山公民館2階第3会議室を学習スペースとして開放します。

声 8年前の旧御来屋町水道工事で、現在約1cmくらいの段差ができて、100m離れたところでも振動を感じるため、平坦にしてほしい。(平成18年5月)

返信 現地確認したところ、1、2cm沈下していました。アスファルト舗装を行い、路面を平坦に戻す工事方法で対処することを検討します。

返信後 平成18年9月に工事を実施し、平坦になりました。

町政へのご意見をお待ちしています



町政についてのご意見やまちづくりへの想い、アイデアなど、どしどしお寄せください。なお、返事を送付しますので、住所、氏名は必ずご記入ください。

「町長への手紙」で

今月号に差し込まれている「町長への手紙」は、町長が直接開封して読ませていただきます。(郵送料は町が負担します)

「町長の聞く耳ボックス」で

役場、各支所、各公民館にご意見を入れていただくための箱を置いています。

「インターネット上の、目安箱」で

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/> の下部に「目安箱」を設置しています。

「企画情報課の窓口」で

担当職員がうけたまわります。

◇問い合わせ先

企画情報課

☎0859-54-5202